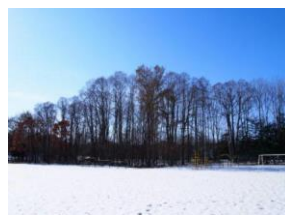


森の風



帯広市立森の里小学校
学校だより

平成 29 年 11 月 9 日

第 17 号

～学校と家庭と地域を結ぶ通信～

実りの秋～授業力向上を目指して～

今年度、先生達は国語科と算数科、道徳、特別支援教育のいずれかのグループに属して、それぞれ研究を深めています。実りの秋であるこの時季は、先生達も授業力を高めるための取組を進めています。

4年1組では、『道徳』で友達について考える授業を公開しました。話し合いの場面では、友達の発表に対して頷いたり拍手をしたりしながら聞き合い、考えを深めていました。



また、森の子学級では、『国語科』で、「なぞなぞ」や「しりとり」などをおして、話したり聞いたりするコミュニケーション力を高める学習を行いました。一人一人に応じた丁寧な指導がなされていました。



最後に、里の子学級では、小集団活動をおして、話をよく聞き友達と協力し合って課題に取り組むことを目標に授業が展開されていました。

どの授業も「話し合い活動」を取り入れ、友達同士で学び合うことを大切にされていました。

緑園中エリア・ファミリーの連携も大切に…

先日、緑園中学校の公開研究会があり、本校の教職員全員が参加させていただきました。どのクラスの授業を見ても、生徒が生き生きと自分を表現し、友達の考えをきちんと受け止める姿勢があり素晴らしかったです。緑園中学校では「話し合い活動」を取り入れた授業を大切にしています。これは本校の研究内容と同じです。話し合い活動を活性化させることで、自分の思いを表現する力や課題を解決していく力を高めることをねらっています。

本校の卒業生は、開西小学校とともにほぼ全員が緑園中学校に進学します。実際に授業を見させていただくことで、緑園中学校の取組や考え方を知ることができます。そして、中学生の姿から、小学校で取り組むべきことが見えてきます。「話し合い活動」を取り入れた授業を大切にしていることは小学校も中学校も同じです。小中が連携して、子ども達の話し合い活動を活性化させ、それぞれの思いを表現する力や課題解決に向かっていく力を高める方法を探るなど、共通の内容で研究を深めていくことはとても意義深いことだと考えています。

帯広市特別支援学級合同学習発表会

森の子学級の子ども達が参加した合同学習発表会では、学芸会で発表した『ファインディング・モリ』のアレンジ版を見ていただきました。

最後まで頑張る子ども達は大きな拍手をもらっていました。ひたむきに取り組む姿は、見ている人たちに感動を与えるものですね。



帯広の森育樹体験

森の里小学校の6年生は、毎年、帯広の森の育樹体験をさせていただいています。

この日も、帯広市みどりの課と「はぐくむ」のスタッフの皆さんのご協力をいただき、間伐を行ってきました。森を育てる意義を学ぶ貴重な体験をさせていただきました。



家庭科室が気持ちよく



家庭教育学級の皆さんが、家庭科室の掃除をしてくださいました。三角コーナーなどもきれいになりました。

アイヌ伝統工芸展

2階4年生グリーンスペースで、11月15日まで開催しています。アイヌ民族の歴史や文化を学習するよい機会です。アイヌに関する学習は4年生で行いますが、全学年の子ども達に見てほしいと思っています。保護者の皆さんも足を運んでみませんか。



市P連西ブロックスポーツ交流会 ミニバレー大会 男子の部『優勝』!



出場した皆さん、応援に駆けつけてくださった皆さん、お疲れさまでした。ありがとうございました。

先日行われた臨時PTA総会では、先にお示した提案どおり可決いたしました。なお、広報部の皆さんに広報誌の発行回数についても事前に検討していただきましたが、従来通り3回の発行となりましたので、併せてお知らせいたします。ご出席いただいた皆さん、ありがとうございました。